

ストリッパー有賀美雪の

花道劇場

旅日記

Written by 有賀美雪
MIYUKI ARIGA

第一回

撮影・本誌編集部



今月からは有賀美雪嬢が登場、応援してよねっ♡

5月17日(土)

日記なんて書くの何年ぶりだろう? 中学

校の時ぐらいに、ほんの半年ぐらい毎日必ず書いてたけど、たしかあの時、ウチのお母さんに読まれていたみたいで、妙に恥ずかし、そして私に断りもなく無視してずかずか入り込んできたような行動へ、えらく怒った覚えがあったなあ。

それが今では、本人の知らない人にまで日記を見られる様になったとは……ホント、人って変わるもんだわ……とか考えてた間に、あっ忘れてた! さっきケータイの留守電に、あーちゃんからメッセージ入ってたのよねえ(あーちゃんとは、阿修羅ちゃんのこと)。

そーいえば今週はOFFだって、前言ってたなあ。ここ2ヶ月ちよつとの間、ずうっと旅に出てたから最近会ってないけど、元気が

なあ? あーちゃん。

今年1月くらいに仕事の関係で、どうにもこうにもならない事があって、都内のシティホテルで、私が大泣きしてたんだよね。その時、ケータイにかけてきて、私がピーピー泣いてるもんだから、きつとびっくりしただろうな。そして自分のおウチに着いてたのに、またタクって私のところまで来てくれたんだ。あの時すごく助けられたよ。

ってゆーか、この仕事してて、まさかこんなにも私を真剣に、ステージ抜きてお付き合いてくれる、あーちゃんに一生友達でいたいと、今になればなるほど強く思う。

それから私たちは、TELでも本当の名前でお互いが呼び合う回数が多くなったんだけど、あーちゃん、それ気づいてる?

知らない間に二人とも仲が深くなってること。あー、でもあの人はお友達がいっぱいいるから、いちいちそんなちっけなこと気にもとめないか。なんか今日は土曜日で渋谷は人だかりなのに。なんか私は寂しいよ。

今、ウチのママは、この間、車にぶつつけられて病院へ入院しちゃってるし(命に別状はないんだけど)、おまけに私の目の中に入らないんだけど、入れて良いとする愛犬のモモちゃんは子供を産んでへたばって、これもまた入院中、どうしちまつたんだい!!

みんながどんどん遠くへ行く感じがする。何がそうさせるか、行き場の無い私の心がプラプラ渋谷の町を歩かせ、気がついたら朝の6時過ぎてた。

ここ数日ずっと踊りのレッスンや色々で、どつと疲れがでてきた一日でした。

早朝の「マイアミ」にて。7…20

5月18日(日)

あーあ、なんて失敗しちゃったんだろう!! ステージを穴あけちゃったよ、よりによって2回も!! なに大バカなミスやってんだろう。渋谷のOSさんは、今私が取引のある唯一の都内の劇場なのに……。

まったくホントに情けなくなつて、劇場に行く間に誰か車で私のことポーンとぶつけてくれないかな? そしたら寝坊のトチリよりはまだ顔が立つのに……。そこまでもバカなこと、考えている。そして、すっかり自己管理できない踊り子が一流などと言われるわけがないよな、と、つくづく自分がイヤになつた一日だった。

そして他のお姉さんやファンの方々の視線がもろに厳しかったのは当たり前ですけど……プロと言われる人は自分の全てをコントロールするといわれますが、自分の心のマイナスなところはどうか対処するのかな?

アマもプロも人は同じ人間なわけで、例えば仕事場の辛い出来事や寂しい出来事など、無視しようにもきれない程だとするでしょ。それでも自分の心に知らんぷりしてなくちゃいけないのかな? 私は孤独なんて無縁な人間です。寂しいなど想った事もありませんし、感じた事もないです。って言いかけなくちやいけないのかな。

忙しくステージに追われてると、そんなこと考えるヒマもないってゆー人もいるけど、ある程度の一人や孤独には、ステージへ打ち込むことでクリアできるけど、どこに行っても一人を実感する事ばかりだと、人がいる場所へ行きたくなるんだよね。

でも、神様に罰を貰ったけど(寝坊のこと

●花道劇場旅日記●INDEX

▶二代目・浅草駒太夫('90年8月号~'91年1月号、全6回)→六本木樹里('91年2月号~8月号、全7回)→名鳥優('91年9月号~11月号、全3回)→星めぐみ('92年4月号~5月号、全2回)→島田さとみ('92年6月号~11月号、全6回)→仁科愛('93年1月号~8月号、全8回)→谷沢裕未('93年9月号~'94年3月号、全7回)→小泉ゆか('94年5月号~'96年4月号、全12回)→麻美('95年5月号~10月号、全6回)→神崎ちるは('95年11月号~'96年9月号、全11回)→千堂あやか('96年10月号~'97年3月号、全6回)→入江まこ('97年4月号~6月号、全3回)→有賀美雪('97年8月号~)

ね」まだまだ甘ったれてるのかな、私が。それにしても、原因が自分に大有りなのはもちろんだけど、なんて波乱万丈な上に、デコボコのある人生なのだろうと、その日実感しました。

5月22日(木)

読者の皆サンこんにちは！ わーいわーい、今日でお休みが2日目です。もうずうつと働き詰めだったので、嬉しうござやう。

でも昨日はずうつと1日、スヤスヤ寝んねし、友だちの踊り子MちゃんのTELで、夜の10時に起きたけど、またその後、おやすみなさい……してしまつて、今日はお昼過ぎに起きて、そして午後には渋谷の警察に行きました。(えっ？ 何故かって？)

もちろん私が悪さをしかしてとかじやなく、何日前にクレジットカードを忘れてしまつて、それが使用されてしまつたのでしょ……じやなくて！ その被害届を出しに警察に行ったのよ。

最初はやっぱりこのお仕事してるし、昔からあまり好きなどころじやないから、届け出するの、やめようかと考えたけど、そのカードが使われた金額が大きかったのと、後、ステージ以外では「ワイセツ」してることもないから、オドオドするのも、変なのっ！ っ

て思い、行つたんだ。
最初もし「仕事は？」と、聞かれても、「フリーターです！」とか言うつもりだったんだけど、その場になると「そうよ文句ある？」私は真正銘のストリップパーです！」みたいな感じで「職業は？」の問いに答えてしまつた。

でもその言葉を聞いてから、私を見下げるんじやなくて、もつと良い意味で砕けた接し

方になって、あのお巡りさん独特の誘導尋問っぽい口調が和らいだから、ホッとしたけどね。おまけに私がカードのことで、カード会社にTELをした時に、「合法的な職業じゃないから……」と、言われてショックだった

ことを言ったら、「自分の仕事にもつと自信を持って」って励ましてくれたのには、もうアタシや嘘でもどんなに嬉しく心強く思つたことか。(もおチュウチュウ投げキッスね！) まつ、着々と(お茶まで出して貰つたのだ)、

ことが終わり、出る時は、「今度、お盆にこっちの方に出演するから見に来てよ。あと私がこの辺りに出るときは逮捕しちやダメ！ っって言つてね」なんて公衆のお巡りさんの前で羞恥心のないこと言つて帰つて来ました。

やはり、もうどこへ行つてもそれがステージ以外であれ、ストリップパーとして生きてるんだなあと、おかしけれど、またそんな誰もが恥ずかしい仕事(人前で裸になることが……)と考える事を職業としてでも、変かもしれないけど、我慢だと思つたなあ。

今日は今までマイナーなイメージだったお巡りさんが、少し巷の味方で弱い者に優しい、と思えるようになりました。

そしてカード会社に言われたことを考え、やっぱり「この仕事をいっているから」なんだ！「みたいな考えは、やっぱり良くないのと、あと自分も知らない時に、そんな考え方してるなんて、良くないなあ」と思いました、ま

●有賀美雪

身長160Q、B82W62H86。血液型O型。乙女座。埼玉出身。平成4年4月、「新宿「ユート」」よりデビュー。

●有賀美雪「実演スケジュール」

7月1日~10日
関西方面(未定)

7月11日~20日
関西方面(未定)

7月21日~30日
関西方面(未定)



ストリッパー有賀美雪の 花道劇場 旅日記

Written by 有賀美雪
MIYUKI ARIGA

第二回

撮影・本誌編集部

悩みはつきぬ有賀嬢、フアイト! フアイト!

6月1日(日)

東京は曇り。岡崎に台風が来ているらしい。

あーあつ、なんだかなあつと言う暇もなく、眠り尽くしてOFFが過ぎ、珍しく「あー、めんどっちなあー」また旅の間、24時間戦わなくちゃなんだつ……

家を出た後も、ぼーっとしてたんだろうな。あかげて新幹線を乗り間違えてしまった。あつと言ったときにはガタン、ゴトン、ガタン、ゴトン……。オイオイツ動きだしているし、これ、名古屋に停まるのかなあ。

でも、時間も余裕みてかなり早く出てきたし、まあイッカラー。きつと神様がわたしに何かを悟ってほしくて(つっ)か悟ると表すほど立派でも凄い事でもないんだけどねつ、たいたいも受けとめてきて、なぜ今まで気が付かなかったんだろう……?

もっと全部を冷静にしつかり見れてなくちゃいけないはずなのに。こんなんじや、自分で自分を客観して、売り込んでいけないよねえ。

その前に自分と周りの踊り子のお姉サマと比べても、自己管理は出来なくはないけど、一瞬でもぼーっとしているとこんな風になるしいつ。

とか想っていたら、さつき有賀が座るシートを間違えて話した伯父ちゃんのコトに出て来ちゃって、恥かしかったけど、照れてるばわいじや無い」と心に決めて、真面目な態度になって対応したの。でも、相手の伯父サマってば、有賀の「仕事に行く最中」という言葉聞いた後も「6時は1時と1分に何回来て何処が終点になっていますから……」。まるでJRのサクラかと思つたつーの。

やつぱりオヤジツチ達はいらい。いつも移動が新幹線とかなら、毎度調べる事ないようにするのも仕事のひとつでございます。よねつ。乗り間違えただけ発見だつ。改めてオヤジツチ達の偉さを見て、酔つてうだうだエッチになるのも許せる気がした。

その後も岡崎到着まで、いつも以上にドジをしてしまい、それでも余裕の10時前に楽屋入りして、荷物整理をしました。そして、その中にはOFFの間に手直しされ、見違えるほどゴージャスになった天使の羽(ステージ衣装)を見つけ、もうこれだけで、きつとルンルンで10日間過ごせそうです。

それに前回の時の有賀美雪を、しっかり人間として受け入れてくれた方々もいる事が、有賀の心の不安をも取り去ってくれました。そう思えば、すべての人が見守ってくれそうに思えて、……ありがとうございます。

明日からのステージで、少しでもこの気持ち返せたら良いなあ、有賀の心は久々の晴。

6月12日(木)

あー、昨日たいして踊った訳でもないのに、すごく身体の節々痛いわおーつ。でもこの痛みって、筋肉痛と違うんだけど、なんか寝て起きたときの方が、ズッシリ身体全部で重力を感じるような……。

あーあ、これが何となく歳をとる感じなのかなあ。だったら有賀は、顔のシミやソバカスなんかを気にするより、全力で突っ走ることをためらうような自分に対して、変に情けなく意地悪無し扱いしてしまえそう。心だけ、まだまだ大人になれてない有賀だねつ。

でも、自分を正直に見る目って、しっかり持つていたいよなあ。けど何にでも正直に向かい合うって結構難しいよね。そう考えて自分と向き合うと、とんでもないほど無茶苦茶なことばかりさせてる気がする。心も、モチロン身体もさ。

だから余計最近になって、ちよつと無理しようかな? って思うんだけど、出来ない自分もいるの。で、やつぱりこは無理を何としてみても? て時あるじゃん? なのにそれが出来ず仕舞いのまま、終わっちゃう事があると、何とも言えない後ろ髪を引かれまくりになるのつ。

特にステージに関わるような時だと、余りの不完全燃焼さにイライラして逆に身体にも心にも悪いようになってしまふ、変な人間だなあーって我ながらに思ふもん。でも、中には有賀と似たような人もいるよねえ。

そういう人に聞きたいんだけどさ、後ろ髪を引かれずに、尚かつ自分でいたわるには、どうしたらよいのでしょーかあ? やつぱり、あるがままに行くことなんですかねえ?

有賀も一応、人並み以上に人間してるんだよねえ。いつもステージではあんなにあバカなお祭り騒ぎしておきながら……。もしステージしか知らない人は、えらいバカ女と見る

かも知れないね。逆に活字を通してしか知らない人は、どんな人間って思うだろう？

6月20日(金) 岡崎楽田より

これという事件もなく、無事に楽日を迎える事が出来ました。まあ、早い10日間でした。あつ、でも一つだけ、大した事ではないけどノートパソコン(値段は大したもんだつた)を買ってしまいました。

本当はザウルスくんにしようかと思ったんだけど、PCカンサイ岡崎店(パソコンショップ)の塚本という、口はうまく無いけど一生懸命の奴が、「これからの時代は、もうパソコンですよー」なんて(オーディオおたくの有賀をそそのかす)言うから、思わず冬のボーナス払いで買ってしまいました。でも、さっぱり分かんない。塚本の奴、今度11月に行くから覚悟しろよ。って感じ。

あー、それにしても今週はよく泣いたもんだ。見る方々には「また」と思われてるよううで、私が泣くを見たらラストのステージだけに来る人がいて、はーら、泣いている。とてもいうように思えるけど、私はいつも泣いているわけじゃないんだよ。

感情の変化って、ここで泣くとか笑おうとか思っただけで出来事じゃないでしょ？それに、そんな事して見せるのは、嘘じゃないもん。そんな嘘見せるくらいなら、まあ、みせないほうがいいもん。

ただ10日間っていう数日の間に色々な事がざっしりあるわけよ。良い事、辛い事、楽しく過ぎ去れば離れたくなくて泣くし、辛くて厳しい10日間だとしても、それを振り返って、涙が我慢できなくなるし、なんでここまでストリップに入り込むのか分からないんだ、本人も。

最近感じるの、小さい頃から劇場での中で育って、中学出たからの青春時代ってヤツ？ 同じ歳の人は高校へ進学し、バイトとかして同級生と過ごすような頃、有賀はという

と実は、もうストリップパーしてたんがよね。もちろん進学したにはしたけど、入学式だけ出て、「やーめた」って感じてさつ。始めは内緒で、もちろん歳もごまかしてやってたんだけど、結局、ゼーんぶがバレちゃった。ママにはすぐに見つかって「そこまでして

やりたいなら、じゃあ、お母さんがマネージメントしてやる」って。そんてまあ色々あつて今の有賀に至るんだけど、ここから離れようとするほど、ここから出られなくなるのよ。そんて気がついたのが、今までの辛い事や



嫌な事も、私がお仕事で頑張ってる行くには、とても大きな「武器」になるんじゃないかってコト。それに私は一つを見つけたら、それだけにしかエネルギーを向けられないヤツだから、ここにエネルギーを出していくうちに、他の人が自分を認めてくれるようになってたの。やっぱり認めて貰うと嬉しいから、もつともつとたくさんさんの時間が、そこにいくようになってしまったのさ。

だから私くらい地位なんて、みんなが私を同じだけ、このストリップに自分を費やしたら、軽く抜かされてしまうと思うんだ。けど、今は全部に後悔してないけどね。

友達なんて、この仕事をしていたらできないに等しいけど、でも、もしかすると友達と別の呼び方をする(？んだけど)もつと重いもんができるかも。私が今週、日野 翔に会ったよーにね。そう言ううとして彼女とは「友達」になったんじゃないけど、この後の有賀にとつて、なんだか「良い友達」になつてくれるような気がしてなりません。

そして今日の大泣きの理由の二つに、彼女と離れるということも、もちろん含まれてるのは、言うまでもないですけどね。

●有賀美雪

身長160、B82W62H66。血液型O型。乙女座。埼玉県出身。平成4年4月、新宿ニューアートよりデビュー。

●有賀美雪「実演スケジュール」

8月1日～10日

「渋谷OS劇場」(東京・渋谷)
03・3463・5526

8月11日～20日

「池袋ミカド劇場」(東京・池袋)
03・3984・8980

8月21日～30日
O.U.T.

雪賀美有賀 ストリッパー

花道劇場

旅日記

Written by 有賀美雪
MIYUKI ARIGA

第三回

撮影・本誌編集部



いつだって一生懸命なのが魅力の有賀嬢なのだ！
7月7日(月) 和歌山八光劇場

いきなり変なこと書くけど、どうして七夕と書いて「たなばた」と読むの？ これ実は小学ぐらいからの疑問なのよ。まあ、この辺のことは別にいいや。うーん、後はお母さんの旅回りに一緒に仙台の劇場に行つて、本場の七夕祭を見たのを記憶してる。

まあ、毎年三年も七夕の時だったからなあ。このころはもう小学二年ぐらいだったから、よく覚えてるよ。特に仙台の「七夕」ってゴージャスで有名なよね。(ふつーゴージャスって言わないよ。豪華盛大？)

もう商店街の中が竹藪なんだかお店なんだか、ワケわかんない状態で、人がいっぱいガヤガヤしてたなあ。あの頃は短冊を見る心も純真な心だったよな。だって本当にお願ひすること書いたら、叶うもんだと信じていたも

ね(マジ、バカツっぱい？)。

けど、その願ひの中に不純な下心や曲がりくねってる心の願ひ事は「書いても見破られて却下される」と人から聞いて、そのとき有賀は「お母さんが仕事でなくなりそうですように」ってお願いしたかったんだけど、不純な下心バレーじゃん？

だから書くに書けなくて(却下だもんね)でも叶えたいし、あれこれ考えて全部気持ちを書いて、それでもボツならしよーがない。(チツ、そしたらタケノコなんか二度と食うか、竹のバカー！)とも思った。

いつも私はちやーちゃんと一緒にいれないのです。でも、ちやーちゃんが旅回りでない時は一緒にいれるから、ちやーちゃんが劇場を休むか、それとも私を連れて行くか叶えて下さい！」ってこと書いたな。

そのときから「楽をしたがる奴はモノグサで、まして仕事のキレイな人間はどうしようもない奴」っていうのを聞いていたから、さつと不純なこと、お願いしてるでも思ってたのかな？

人は歳を重ねるごとに変わる。ホントだ(子供↓大人だもん、育つて当たり前だけど)。今は「七夕」と言う一年に一度だけ恋人に逢う日(おり姫・彦星)のイメージの方が強い。さすがに短冊が願ひを叶えるなんて考えてはいない……が、しかし、でも「お願ひするようにしてくれたらいいよなあ」(あきらめ悪いヤツ！)。

書いたら叶うじやなく「書いて、そう叶うよう努力も十分するから、足りないところを補ってくれるかもしれない」とでも思うぐらいいは悪くないでしょ。そのくらの夢は持っていたいな。いつも生々しい現実をイヤほど

見てるくせに変なところでおとぎ話を「ホント!?」って思う私は何なんでしょう。

それにしても「年一度」しか逢う事が出来ない二人は、今年は雨だったけど(和歌山はね)逢えたのかなあ。(確か、雨の日は天の川見えないから逢えないとかって、なんかギョラリに都合良すぎる決まりだよなあ?)

いかにも現在、ありそうな話じゃないだけに、まあ、なんとも言えないが「フアイト!」がんばってね。おり姫&彦星サマー」と、妬み、僻みのない心で思いました。

あーっ、楽屋が雨漏りしてるう(ホラホラ見て、見えないつうーの)さっき、劇場の人が「雨漏りするかも」って言いに来たんだけど、私は原稿に夢中で「ハイハイ」くらいにしか受けとめてなかった……マズイ。こんなこと書いている場合じゃないよ。衣装をなんとかしなくては。なのでまたね。

7月6日(水)

今日のろま有賀は10時にステージ終了して、ちんたらのりくりとシャワーを浴びて出たのが11時15分過ぎ。もち、ザーとシャワーじゃないよ。そんなに長かったら他の人に殴られるよ。シャワーは20分ぐらいかな。でもね、今週はハニーユカのお姉さんといつも夜11時15分ぐらいにコンビニ行くのが定着してるから、急いだんだよ、これでも。有賀ってさあ、何するのにも人よりノロマなんだよ(自信をもつてどーするっ)。

も全部遅いの。人より、食べたり、飲んだり、片付けたり(コレ特に遅いしへタ)。もちろん、化粧とかも。

が、一人より早いがある。それは……性格。短気、早とちり。自分でもノロマな

●花道劇場旅日記●INDEX

●二代目・浅草駒太夫(90年8月号～91年1月号、全6回) 一六本木樹里(91年2月号～8月号、全7回) 一名鳥鷹(91年9月号～11月号、全3回) 一星めぐみ(92年4月号～5月号、全2回) 一島田さとみ(92年6月号～11月号、全6回) 一に利堂(93年1月号～8月号、全8回) 一谷沢祐未(93年9月号～94年3月号、全7回) 一小泉ゆか(94年5月号～95年4月号、全12回) 一麻美(95年5月号～10月号、全6回) 一神崎ちほる(95年11月号～96年9月号、全11回) 一千堂あやか(96年10月号～97年3月号、全6回) 一入江まこ(97年4月号～6月号、全3回) 一有賀美雪(97年8月号～)

の知ってるから、慌てないように「余裕」を持ってとりかかるといけど、その最中に余裕の中で余裕をかます!! (わかるかな、わかるかな、はてはてふーん) BYわかるかな? として早めに準備してるんだけど、まだ時間あるからOK」とか思っているうちに、最後はいくらかマシになってきてるんだ。自分て自分に言葉を聞かせるようにしてるからね。けど、それよりもやっぱり相手がいるのは、ノロマを直すにはうってつけだね。だって、たまたましてたら、サッサとおいでいかれちゃう。本気で「早くしなくちゃ」って思うから、いつもより速いもん。

でも出番前にバカみたいなのは、もう有賀美雪の性質の大切な一つなんだよね。(本人も疲れるのでヤダ)。多分、出番前に時間のゆとりがあると、ロクでもない考え事かしないからかな。

「笑顔の練習」とかいって鏡の前に笑ったり首かしげて、口を開けたり閉じたり、この間なんか、珍しく袖で少し待つ時間があつたから、出る時っていつもどんな顔かな?」とか考えて、ニイーとかエヘーッとか、一人でモソモソやってるところを、またまた見られちゃって「お姉サン何してるんですか?」って少しためらって話しかけられてしまい、余りの恥ずかしさに「笑顔の練習」とさりとら言ってしまった。

すると「何ですか?」と聞き返してきたから、「あー、ステージ前にごちやごちや細かい奴だなあー」と思いながら、自分がステージに出るんだ(てなきや)というプレッシャーを紛らわすため、みたいなこと言ったら、「ウソ、信じらんないーっ。以外ですよ」とか言われちゃって「あのねーあたしだって感情つうーもんはあるし、人一倍デリケートなと

こがあるんだつうーの」とか、思ったけど、「あら、そおっ」って話を終わりにしてやっただ。と、まあ、こーゆうふうに見られる時がたまにあつて、それが同年代ぐらいだとすごく窮屈でイヤだけど、今週はおせーんぶ

お姉サンに、甘えるだけ甘えるから(心か)すごくありのままでいられて好き。お話しも良く合うし(合わせて貰ってるんだろけど)、そのせいか、お姉サンにも「みゆきちゃんなんか、年寄りみたいな子だね。少しは外にでも出て行って男でもナンパしてくれればいいのに、私の若い頃なんか、もうアッチコッチで引っかけたり、引っかけたりでー」(ハイ、お姉サマよく言われます)。

「でも、私がそうならきつと仕事貰えなくなっちゃうし、それに自分のマネージメントで、めーいっぱいだから、しなくても無理だし、出来ることすれば寝る時間がなくなっちゃうもん」と言うのと、「あつそうだよ、自分がやってるんじや無理だ」とあつさり(ホント、ハニー姉サンって竹を割って、割って、割ったようなさつぱり「塩」ってゆう感じで好き)。

「お姉さんは、はつきりしてるから好きですよ」って言うのと「あたしだって嫌いな子は口聞かないし喋りかけられたら、キライだから話しかけないで下さいってゆーもん」と、またまたあつさり。踊り子、女の旅は、女を遠くさせるもんです。

へつづく



●有賀美雪

身長160、B82W62H86。血液型O型。乙女座。埼玉県出身。平成4年4月、「新宿ニアート」よりデビュー。

●「有賀美雪」実演スケジュール

09月1日~10日

未定

09月11日~20日

未定

09月21日~30日

未定

スリッパ有賀美雪の 花道劇場 旅日記

Written by 有賀美雪
MIYUKI ARIGA

第四回

撮影・本誌編集部

有賀美雪嬢の夏の始まりは「こんな感じ」!

7月11日(金) 奈良スターミュージック

えーと、今日から有賀は奈良の劇場で10日間を過ごすんだけど、今の社長に変わってからは「お初」なので、少し緊張していました。朝は劇場へ着くまでに奈良の町中をブラブラして(買い物までしちゃいました)、ノンキぶって、どこかの近所の少年のように劇場へ乗り込みを済ませました。

私っていつも初めて行く劇場の方に、「この子が有賀美雪なのか?」って見られて「あのおう本人だよな!」と、質問までされるのがしつこいから、今じゃ逆にそんな相手の態度や反応が楽しみになって、ますますズボラなカッコで登場しちゃったりするんです。

ウチのお母さんに言わせたら「そんなモタモタした格好で行ったら、なんてみっともないタレントだろう!」って、バカにされるっ

て怒るんだろうな。でも実際にスーツとかパ

リットキメても、大荷物を担いでテクテク歩くのも変だと思ふよねえ? そんなホームや階段やらチヨロチヨロするのにも、余計に身体に負担かけると思うしー。あつ、でも私がスーツをバリッと着ないのはただ「疲れる」からだけなんだけどね(ハイヒールも履きたくないし)。

だから、いつもパンツにシャツ(ボタンが無いやつね)、あとグラサンかな? グラサンはまず、カッコつけとかよりも、まず顔色が悪すぎると、顔にあつこい吹き出物があるから、それを隠す為なのだよ。

だけど今回は着いてビックリ、見てビックリ。何とオオウ、社長ちゃんと知り合ってたのだ! (数日後へつづく)

7月13日(日)

今週一緒のお姉さんで、乙姫くるみさん。実はこの人も二世のスリッパです。だから、お姉さんと話はずむ、はずむ。何とはずみ過ぎて午前四時すぎまで話込んだ。それにしても、やっぱりみんなお母さんが踊り子さんで、大きくなった人は、みんな同じような苦労をしているんだなあ。そう思うと、妙に近い存在に感じられるから不思議。

考えてみたら、当時たぐさんの子供達がこのスリッパの楽屋で大きくなったけど、みんな今どのように生きているのかな?

女の子の場合は、やっぱり半分ぐらいの人がスリッパになっていてみたいで、男の子はあまりいなかったけど、今は「若」と呼ばれてスリッパの世界で働いている人がだいたいだなあ。

その中には、私と小さいときに仲良く遊んでいたけど、今会ったらお互い気づかずじたりするのかなあ。そう思うと寂しいなあ。

でも、お姉さんに「私たち昔遊んだことあるんだけど覚えてない?」と言われて、「そう言えば」世の中せまいねえ。

7月21日(日) 大阪厚生シヨウ劇場

あーもう、今さっき奈良からの乗り込みをする時に「奈良のしんさん(社長さん)」が、私を車で送ってくれたんだけど、すっかり私は「奈良スターミュージック」になつてしまつてみたいで、すごく次の劇場へ行くのが、寂しくて泣くよりも小さいときのように、だだっ子になつてしまいました。

だってさ、奈良の社長は私を3歳ぐらいの頃から知っていました。いくら大人になつてから会つてもやっぱり顔を会わせて見ると、気持ちタイムスリッパするから不思議ですね。顔を見てこんなことも言われた。

「まあ大きくなったなあ。あん時はまだこおんなに小さくて、でも口が達者で、よく踊り子相手に花札して、まだまだ私の相手になんないわあ、まったくつまらないわえ」なんて母ちゃんと同じような仕草をしてたよ」だって。

思えば母ちゃんのステージの時には踊りの曲に合わせて、自分も炬燵か何かを台にしてニコニコ踊って、それで母ちゃんの化粧前に座るんだけど、またそれがヒドイのなんの。口のまわりに口紅をベッタリ塗りまくって、「ねーねーアタシきれいかなあ?」って聞きまくつたらしい。

そんな私を見て周りの大人達は「もうこの子の将来は踊り子でキマリだな」って言ったんだって。わたしもこの商売がこんなに水が合うなんて思わなかったけど、嬉しくもあり恥ずかしくもあり、懐かしい。そんな自分をたくましくも思った。

そして今週10日間の奈良を振り返ってみて、

●花道劇場旅日記●INDEX

▶二代目・浅草鮎太夫(90年8月号~91年1月号、全6回)→六本木樹里(91年2月号~8月号、全7回)→名鳥優(91年9月号~11月号、全3回)→星めぐみ(92年4月号~5月号、全2回)→島田さとみ(92年6月号~11月号、全6回)→仁科愛(93年1月号~8月号、全8回)→谷沢祐未(93年9月号~94年3月号、全7回)→小泉ゆか(94年5月号~95年4月号、全12回)→麻美(95年5月号~10月号、全6回)→神崎ちはる(95年11月号~96年9月号、全11回)→千堂あやか(96年10月号~97年3月号、全6回)→入江まこ(97年4月号~6月号、全3回)→有賀美雪(97年8月号~)



何度も足を運んでくれた、"ほさかのお父さん"。もうお年寄り(?)なのに、アリガトネ。私が休憩の時にいつもデートをしてくれて(といってもちょっとおつかいに行く程度の色気のないデート)。
お父さんがワザワザ奈良まできてくれて本当に助けられたよ。すごく心がホッとしたり、安心しました。"ほさかのお父さん"の知り

合いの人がこの雑誌を読んでいたなら、お伝えください。

お父さん、本当にありがとう。そしてまた今日から11日間よろしくお願いね。

7月23日(水)

今日はすごく嬉しいことがありました。

それはGWのとき十三で、とっても大きなアレジメントのお花をくれた方がいたんだけど、その時は私ともう一人の踊り子さん以外はすべて劇場専属の踊り子さんばかりで、私だけポツンとしていたんです。たぶん元氣を出すように、とっても豪華で大きなお花をくれたの(胡蝶蘭でしょ、百合にカサブランカ)。

私が一番喜ぶお花の贈り方がよくわかったな。お花を貰うならどーんと他に負けないくらい大きく、そして一流と言われる花が嬉しい。決して私はこの世界でも一流じゃないし、まだまだなのに、欲しがれるものだけが一流じゃ笑い話なんだけど、その花を貰った時に"よし私もストリッパーとして、この花に引けをとらないように、逆にこの人だからこの花が合うと思わせてみたい"と、思い頑張ろうと決心しました。

ありがとね、お兄さん。あまり真面目に拍手すると小指のケガがまた痛くなりますよ。気を付けて。

とはいっても別にその人が私のお客さんとかぜんぜん思っていないし、いつも会うなーぐらいで見えてなかったの。他のお姉さんたちからグチグチ言われるのイヤだからさ。それに本当に私なんて他に人に比べられたい、何の魅力もなく思えるから。私を見にきてくれるなんて、自信持てないのよね(持ちたくても)。でもこれからは、あつ遊びに来てくれるんだ。ぐらいいは思えそうです。
へつづく

●有賀美雪

身長160、B82W62H86。血液型O型。乙女座。埼玉県出身。平成4年4月、「新宿ニユーアート」よりデビュー。

●有賀美雪「実演スケジュール」

10月1日~10日

未定

10月11日~20日

未定

10月21日~30日

未定

ストリッパー有賀美雪の 花道劇場 旅日記

Written by 有賀美雪
MIYUKI ARIGA

第五回

撮影・本誌編集部



いろんなとがある毎日、いつだって輝いていたいよねっ!!

8月28日(木) OULOOH

あー今日はどつと疲れたなあ、と言うのも知り合いのMちゃんが最近すごく有賀の劇場出演に協力してくれちゃってさあ。本人の方がもう諦めに入ってるようなトコあるのに、それなのにMちゃんが「だめだよ、あきらめちゃ」と言わんばかりにホネをおつけてくれちゃって。

あーあ、他人がここまで自分のために働いてくれるんだから自分もシッカリしてないと失礼だよなあ。自分のためなんだし……と思いつつも、心とちぐはぐな行動をとってしまった。

今日、Mちゃんがね、ある劇場の方を私に会わせてくれたのよ。(やっぱり関東にも少しは出ていたいし)有賀の出演契約をするためにMちゃんわざわざ出てきてくれて……(と言っても都内だからいいよね。私は埼玉)。

その時も「お願いしますよ」って。

いちばん私が頭を下げなきゃならないのにMちゃんが何度も何度もしてくれた。そしてデビュー当時、うちのお母さんが、よく電話で劇場先の人に向かって「よろしくお願いしますよ」「なんとかお付き合ひしてくださいませんか?」「すいません、よろしくお願いします」。

今まで過去に劇場と出演契約を結ぶ時に頭に下げた事など一度もなかった。お願いします。その言葉を私のために、以前は母が、今はMちゃんが……。なんて役立たずな私。まあ、話の途中にでもヤケクソで怒鳴ったりしなかっただけ、良しかな。

生意気なこと言っちゃったけど、最後の方で、どうしても、いらないと言われるなら無理に「是非お願いします」とは言いません。でも、ギヤラのことで、決して安いとは言えないけど、私のステージを観て下さったら分かって頂けると思うし、納得させるだけのこととしてと思います。それに私より何倍もの人だっているじゃないですか!! あーあ、とか言ってしまったよ!

それで、その後、2人でサッカを観た。私はサッカーとルールは知っていても、あまり興味がなかったから、自分がただ観てただけなのは……ものすごく、ヒマそうに思ってたんだけど、結構まんざらでもなくて、というかせんぜん違ったみたいで、こんな私みたいなタイプが大声でJリーグの歌を歌うんだなと思った(マジに歌いたかったもん)。

そこでMちゃんがボツと言った。このサッカー選手たち、もし今日が負けたら、今までの練習とかすべて、次の年が来るまで。だから、今全力でやってるんだろって、安定した先がある人に、全力でとりくめつつ、必死にはならないだろうね。

なるほど。だから踊り子も、この先はどうなってしまうんだろうって不安定な心情が、いつもステージでの、あの光輝くものになるんだ。先が見えないから、悔いの無いよう今を精一杯に、一番と輝いて思えるのは、そんなとんでもない不安と逃げるのが許されない、辛いことの裏返しなんだ。

まあ、でも有賀なんて、まだいい方かも知れないよ。あーあやってカメラを持ってる奴らの全部が、使われることはまずないに等しいものを、毎日毎日、「もしかしたら」に託して、シャッター押すんだよ。僕には考えられないよ、自分の力を信じていいかどうかは? だけど、目に見えない物を、ズーッと追っていくことの中に、他の人が見てキラキラとその人が光輝くんだろうね。

だとすると、もつともつと有賀が、今以上に輝かれるってことだと考えて、焦らず、慌ててもしょうがないから、一つ一つを着実にこなしていってみたいじゃないやん、ってMちゃんが言った。こんないい奴だとは知らなかったよ。

カワイイ娘を見ると挨拶のようにHさせろだとか、言っているあのMちゃんとは、まるっきり別人でカッコイイMちゃんだし、頼りがいのあるMちゃんだよ!

その日は夜風が気持ちよかった。自分だけで腐っているだけで、いつも慌ただしささかしく、またピリピリしている私の神経に、何の抵抗もなく、風が、通り過ぎていったように、あーあ、ステージも好きだけど、時には自分から離れて違う場所で、放電するのも大事なんだなあ。

よし、これからOFFの時ぐらいいは人並に健康的に、過ごしてみるかな? つと、できもしない癖に思った。なんか気分が少し軽くなった一日でした。

●花道劇場旅日記●INDEX

二代目・浅草駒太夫(90年8月号~91年1月号、全6回)→六本木樹里(91年2月号~8月号、全7回)→名鳥優(91年9月号~11月号、全3回)→星めぐみ(92年4月号~5月号、全2回)→島田さとみ(92年6月号~11月号、全6回)→仁利堂(93年1月号~8月号、全8回)→谷本裕美(93年9月号~94年3月号、全7回)→小泉ゆか(94年5月号~95年4月号、全12回)→麻美(95年5月号~10月号、全6回)→神崎ちはる(95年11月号~96年9月号、全11回)→千堂あやか(96年10月号~97年3月号、全6回)→入江まこ(97年4月号~6月号、全3回)→有賀美雪(97年8月号~)

9月1日(月) 岩城にて初日

ああ、今日は眠かったなあ。先週のOFFで、すっかり朝と夜が逆になってしまい、昨日は寝ないでいたから眠い。今週は、たまきみちゃんと上野で待ち合わせて一緒に来たんだけど、みかちゃんもOFFで、朝と夜を反対にさせたらしく、薬屋で(ビタミン剤を買うの巻)「どれが良いと思う?」とかって聞いてくるところが、なんか踊り子らしくって笑ってしまった。

それにしても踊り子って何故みんな派手なのかしら? なぜか公共の場で浮いて見えるんだよね。それに人数が束になれば、ますますパワーアップで、もう恐いもんなんで、なんもなくなっちゃうのよね。

まあ、今日の私たちは優雅な踊り子に入らうな。私の場合、車内では物を預けとけば(食べ物)静かにしてるし、みかちゃんも飲み疲れてくたばり気味だしさ。

みかちゃんと初めて会ったときは、私が19歳で、みかちゃんが22歳だったよなあ。特別仲良しでもないけど、長年知ってるだけに、「この頃、お互い歳とってきたねえー」なんて2人して言っただけ、もう私も19日で23歳になると思うと早いですね。

9月12日(土)

今日、私は久しぶりに親の前で泣いた。ここ一年ぐらい親にグチや辛い話はしないでいたのに……。というか変な見栄や意地で、話せずにいたのかもしれないが、自分でやってる手前、愚痴や泣き言は心配かけるし、何より親離れてきなくなるし、子離れできない相手だし。

でも、いきなり「いつまでも生きてるわけじゃないし、いずれはお前は一人なんだからしつかりしないと…」とお言われると、私は

しつかりしてるじゃん、ちゃんと一人でやってけるじゃん。その後の言葉はもう泣いてしまいいえなかった。

私を散々ストリップの世界でトップに行け行けと、押し立てるようにして、離れようとするなら、がんばらめにして置いて、それ

なのに、今の私に「もうやめてもいいけど」なんて、あまりに失礼なことを言う母に、さらに悔しくなってワンワン泣いてやった。

もうこの際、ゼーんぶ日常のある事ばらしちゃえ。〇×の劇場で仲間外れにあったとか、こんなイジワル、あんな風にされて悔しくて

一人で泣いたとか、ゼーんぶ言っているうちに私は母に甘えたかったかもしれないと思っ

た。本来、私たち親子はものすごくベッタリのはずなのに私も母離れしようと無理をしていて、またそんな私の態度に負けないまでに、母も私にそっけなくしていたから、やっぱり

気持ちのどこかが「寂しいよー、ちゃーちゃん」って求めてたんだなあって実感しました。そして私は今サイコーに幸せです。仕事で

の色々は、もうおもいつきり不幸だけど、小さいときに味わうことができなかった、自分の心よりどこを見つければ、親からまわりから愛され、目を向けて愛情をたくさん貰って

マジに今、私は幸せです。親がいて豪華でなくても、食べ物があり、しばらく無かった交流をして笑い、また共感

しあって、そんな中に幸せとはいえるもんですよ。また、小さな出来事でも大切にしたいです。今日もありがとう。そして明日も……

そんなところにいる幸せを感じられますように……。

へっぴん



●有賀美雪

身長160、B82W62H86。血液型O型。乙女座。埼玉県出身。平成4年4月、『新宿二ユーアート』よりデビュー。

●「有賀美雪」実演スケジュール

11月1日~10日

『名古屋銀映』(名古屋)

11月11日~20日

『岡崎銀映』(岡崎)

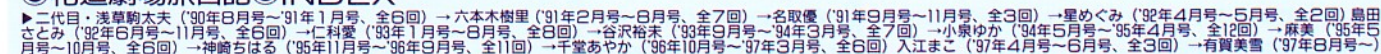
11月21日~30日

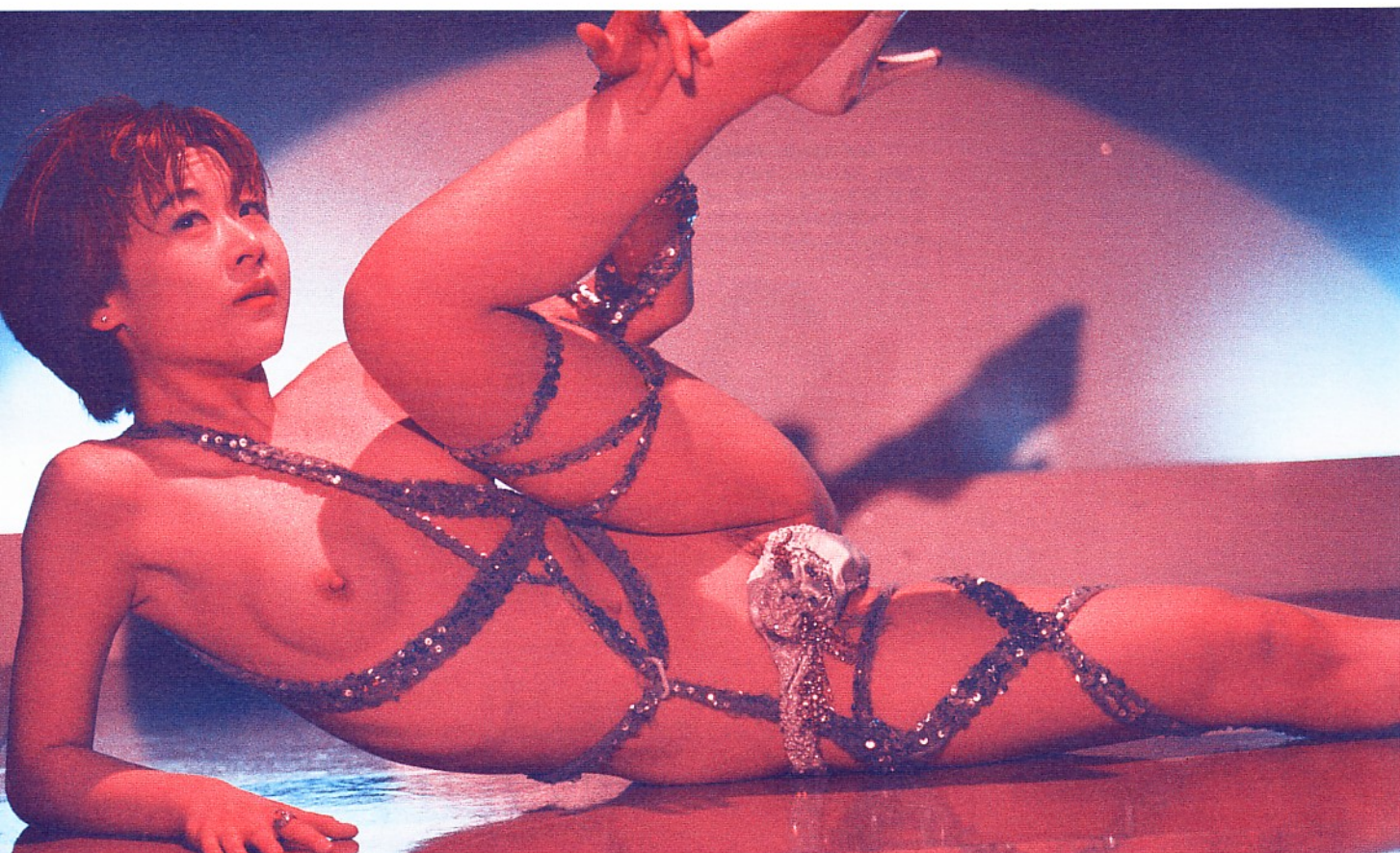
『A級小倉劇場』(小倉)

11月31日~30日

11月31日~30日

攝影・本誌編集部





◆編集部より◆

旅先からでも一度も落さずことなく、原稿を送ってくれた有賀嬢。自分自身を「プロデューサー」の大変さや劇場でのさまざまな出来事、有賀嬢の一生懸命をたくさん知ることが出来ました。旅日記はこれでおしまいですが、有賀嬢の「旅」はまだまた続きます。最後に有賀嬢へ。どんな逆境にも負けず、心身ともに健康でありますように。そして、魅力いっぱいステージをすつと楽しみにしています。読者のみんなも応援してよねっ！

し。
寝てる人もいれば、TV見て、「SMAPだのなんだの」と、騒いでるミーハー姉ちゃんもいるし、本を読んでいる人もいて、ごはん食べてる人がいて、そしてチクチクと縫い物しているこの私もいたりて、そんな人の集団がいつもと反対に、すごくまとまってしまい、今日なんか皆で夜に焼き肉食べにいつて、カラオケに行き、そして劇場に帰るお休みチームと、サウナの垢スリ元氣チームに別れて行動したんだけど、私はもちろん垢スリ元氣チームです。
やっぱりアルコールを飲まない人が皆（ちやうど3人づつ）元氣に朝7時までのサウナコースに参加しましたねーえ。
でも、サウナの方はいまいちいつもの所ではないのと、アカスリのお姉さんが、「オバちゃん」で、ちよつとヘタクソ入っていたので、肌は赤くヒリヒリしてしまっただけで、心はすごくホカホカしちゃったよーん。
「あーあ、楽日に皆と（ホント、皆）バイバイするのイヤだなあ」と（せつかな程）楽日を想像して一人メソメソしている有賀でした。
それにしても今週のステージは、妙に力入れているのにもかかわらず、ちゃんとお布団

で、ネンネした回数は2回!? しかなくて少し体が疲れてるみたい。さすがにサウナに入ったら、疲れてしまったので、「もうネンネするーっ」でも朝の7時30分、周りはみんな夢の中です。
私は一人起きて、なんかネズミみたいな気分です。ゴソゴソお菓子食べたり残り物ないかゴハン漁っていたり、そのおかげか!? この頃太ってしまったけど、別にイヤじゃないからダイエットもしないけど、あーあ、だんだん若さもなくなっていく、身体もだるだるにオバタリアンになっていくのかなあー。
それにしても腹減ったよおー。

〈終わり〉

長い間、御愛読いただき、
大変、ありがとうございました。

「ASO-SEN」編集部

●有賀美雪

身長160、B82W62H86、血液型O型。乙女座。埼玉県出身。平成4年4月、「新宿ニユーアート」よりデビュー。

●「有賀美雪」実演スケジュール

12月1日～10日
『メトロシアターCLO』(熊本)
6000 0000 0000—
12月11日～20日
『いわきミュージック』(福島)
6024 004 0000 0000
12月21日～30日
『CLOU』(埼玉)
6048 04 00 0048 00